み うら ごう た

三浦豪太講演会 開催!

元フリースタイルスキーモーグル、オリンピック日本代表で、プロスキーヤー、登山家、そして抗加齢医学分野の博士でもある、三浦豪太氏(101歳まで現役でスキーをしたプロスキーヤー 故三浦 敬三氏を祖父、エベレスト登頂世界最高齢登頂記録を樹立したプロスキーヤーで冒険家の三浦雄一郎を父にもつ)をスペシャルゲストに向かえ、スキーを長く楽しく滑ることができる秘訣をお話しいただきます。どうぞお気軽にご参加ください。



テーマ…『スキーと健康』

三浦敬三101歳バレーブランシュ滑走 三浦雄一郎80歳エベレスト登頂成功 自身は2度の五輪を経て現在、アンチエイジング医学研究、登山、 スキーに邁進している。こうした三浦家の元気の秘密を交えなが ら「スキーと健康」について、科学的、哲学的に説明いたします。





1969年8月10日、神奈川県鎌倉生まれ。三浦ファミリーとしてアフリカ、キリマンジャロを最年少(11歳)登頂、また小学生時代にエルブルース(ロシア)、モンテローザ(スイス)などの海外遠征に同行する。

'91年よりフリースタイルスキー、モーグル競技へ転向、以来10年にわたり活躍、長野オリンピック13位、ワールドカップ5位入賞など日本モーグル界の牽引的存在となる。2001年5月、米国ユタ大学スポーツ生理学部卒業後、(株)ミウラ・ドルフィンズにて冬季オリンピックやワールドカップ解説と企画、執筆活動やプロスキーヤーとして活躍するかたわら2003年、父・三浦雄一郎とともに世界最高峰エベレスト山登頂、初の日本人親子同時登頂記録を達成する。

2013年、父をサポートして2度目のエベレスト登頂、親子での2度登頂は世界初であり、父は世界最高齢登頂記録を樹立(80歳)。現在、ミウラ・ドルフィンズ低酸素・高酸素室のトレーニングシステム開発研究所長、低酸素下においての遺伝子発現・抑制の研究(専攻・加齢制御医学アンチエイジング)を行い、また子供から高齢者までの幅広い年齢層やアスリート向けのトレーニング及びアウトドアプログラムを国内外で数多く手がけている。

博士(医学)/PhD. (順天堂大学大学院医学部・加齢制御医学講座)、同大学非常勤助教授、(社)アンチエイジングリーダー養成機構・専務理事、NPO法人ナスターレース協会理事長

- ■開催日 2017年2月17日(金)
- ■場 所 ホテル安比グランド内予定
- ■時 間 受付・開場 19:30~

講演 20:00~21:30

- ■料 金 1人500円
- ■お申込み 事前予約制*前日(2/16) 17:00 までにイーハトーヴォ安比高原自然学校に お申込みください。TEL:0195-73-6228 ※但し、定員になり次第締切
 - ★空きがある場合は、当日の受付もいたします。お問い合わせください。

